




環境行動計画 (EGP2015) の実績と自己評価












各活動の「重点テーマ」に関する21項目のKPIのうち、14項目で目標を達成したものの、前年度より悪化した項目が5項目ありました。







	基本方針	重点テーマ	管理指標 (KPI)		対象範囲	13年度実績	14年度実績
戦略的環境活動	住宅・建築、街づくりでの「スマート&エコ」の推進	スマートシティへの取り組みを全国で加速	分譲住宅	スマートシティの開発件数	大和ハウス工業	4件	7件 (累計11件)
			複合	スマートシティの開発件数	大和ハウス工業	1件	1件 (累計2件)
		スマートハウス・スマートビルの普及を拡大	スマート&エコ商品比率	大和ハウス工業	37.9%	38.5%	
	コア事業と連携した環境関連ビジネスの拡大	環境貢献型事業のさらなる成長	環境貢献型事業売上高		グループ	1,762億円 (12年度比1.1倍)	2,059億円 (12年度比1.3倍)
			発電容量	グループ	56.9MW (12年度比4.8倍)	101.5MW (12年度比8.5倍)	
		再生可能エネルギーによる発電事業の推進	再生可能エネルギー発電の割合	大和ハウス工業	40%	113%	
	環境技術開発・環境マーケティング機能の強化	住宅・建築における次世代環境配慮商品の開発	住宅	生活者視点のスマートハウス開発	大和ハウス工業	[3電池制御システム]開発	太陽電池とリチウムイオン蓄電池のハイブリッドシステム]開発
			建築	次世代環境配慮型建築の進化	大和ハウス工業	[D's FEMS]開発	[パッシブエアフローウィンドウ]開発
		自社・グループ施設における省CO ₂ 先導プロジェクトの推進	新築	スマートエコプロジェクト新規件数	グループ	新規3件	新規5件 (累計8件)
			既存	スマートエコプロジェクト累積件数	グループ	4件	13件










	基本方針	重点テーマ	管理指標		対象範囲	13年度実績	14年度実績			
基本的環境活動	<地球温暖化防止> 商品・サービス、事業活動プロセスの両面で地球温暖化対策を推進	ECOプロダクツ	環境配慮商品・サービスの普及によるCO ₂ 削減貢献の拡大		CO ₂ 削減貢献量	グループ	342.6万トン (12年度比1.4倍)	390.2万トン (12年度比1.6倍)		
		ECOプロセス	事業活動プロセスに伴うCO ₂ 排出の削減		売上高あたりCO ₂ 排出量 CO ₂ 排出総量 (再生可能エネルギー発電相殺後)	グループ	39.0%削減 (05年度比)	43.6%削減 (05年度比)		
		ECOプロダクツ	<自然環境との調和> 生物多様性に配慮した開発・街づくりの推進		開発	自主基準適合率	大和ハウス工業	100%	100%	
	環境目的	継続的改善テーマ		管理指標		対象範囲	13年度実績	14年度実績		
		資源保護	ECOプロセス	建設廃棄物のリサイクル推進		住宅	長期優良住宅認定率	大和ハウス工業	88.5%	88.8%
				建築	システム建築採用率	大和ハウス工業	21.9%	24.2%		
	生産	売上高あたり建設廃棄物排出量	グループ	5.9%削減 (12年度比)	13.6%削減 (12年度比)					
	新築	施工面積あたり建設廃棄物排出量	グループ	8.2%削減 (12年度比)	14.7%削減 (12年度比)					
	生産	リサイクル率	グループ	98.6%	98.8%					
	新築	リサイクル率	グループ	96.3%	96.5%					
土木	リサイクル率	フジタ	99.8%	98.8%						
改修	リサイクル率	グループ	75.9%	77.4%						
解体	リサイクル率	グループ	95.4%	95.8%						
環境目的	維持・管理テーマ		管理指標		対象範囲	13年度実績	14年度実績			
自然環境との調和 (生物多様性保全)	ECOプロセス	持続可能な木材の調達		木材調達ガイドラインの展開	グループ	1社	3社			
				国産木材比率(木造住宅)	大和ハウス工業	88%	90%			
資源保護	ECOプロセス	事業活動プロセスに伴う紙・水使用の抑制		紙	紙使用量	大和ハウス工業	1,061トン	1,181トン		
				水	売上高あたり水使用量	グループ	14.6%削減 (12年度比)	17.4%削減 (12年度比)		
化学物質による汚染の防止	ECOプロダクツ	居住施設における室内空気質の改善		住宅系	平均濃度達成率	グループ	96%以上	95%以上		
				それ以外	平均濃度達成率	グループ	100%以上	100%以上		
	ECOプロセス	生産段階における化学物質使用の抑制		売上高あたりのPRTR対象化学物質の排出・移動量	グループ	26.0%削減 (12年度比)	34.8%削減 (12年度比)			
				売上高あたりのVOC(揮発性有機化合物)排出量	大和ハウス工業	1.4%削減 (12年度比)	7.2%削減 (12年度比)			









	基本方針	重点テーマ	管理指標		対象範囲	13年度実績	14年度実績
環境経営の基盤	環境経営の基盤	グローバル・取引先への環境活動の拡大	海外拠点における環境負荷の把握		グループ	0社	100%子会社 (9社)
			取引先組織を通じた環境活動		大和ハウス工業	—	CSR調達ガイドラインの作成
	全従業員の環境経営への参画意識の向上		環境業績評価制度の構築・運用	Cランク以下の社数	グループ	2/15社	0/18社
				Cランク以下の事業所数	大和ハウス工業	24/93事業所	2事業所





-  : 2015年度目標達成
-  : 2015年度目標未達成(前年度より改善)
-  : 2015年度目標未達成(前年度より悪化)

15年度目標	15年度実績	自己評価		関連ページ
4件以上 (累計15件)	2件 (累計13件)		分譲住宅では「セキユレア桜台」「スマ・エコアベニュー大宮小町」の2件、複合開発では、「光が丘エコタウン」、「セキユレアガーデン高尾サクラシティ」の2件の街を創出しました。分譲住宅では目標未達成でしたが、複合開発では目標を達成しました。	P17、18、22、57
1件以上 (累計3件)	2件 (累計4件)			
45%以上	42.1%		全事業において省エネ・省CO ₂ の住宅・建築物の提案に取り組みましたが、昨年度まで順調に伸びていた太陽光発電システムの採用率が下がり、目標の達成にはいたりませんでした。	P17、18、21、57
約2,100億円 (12年度比1.3倍)	2,124億円 (12年度比1.3倍)		環境エネルギー事業、住宅ストック事業を中心に順調に売上を拡大、目標を達成しました。	P57
約120MW (12年度比10倍)	162MW (12年度比13.6倍)		グループ全体で取り組んでいるドリームソーラープロジェクトを中心に、順調にメガソーラー事業を展開し、太陽光発電153MW、風力発電9MWを稼働。一方、継続的な省エネや節電活動により当社グループの購入電力量は、微増にとどまりました。その結果、目標を大幅に上回り達成しました。	P16、20、57
120%	163%			
30%	40%			
xevoΣGrande開発	xevoΣGrande開発		xevoΣの特長の一つである大開口を活かした開放的なプランと、ZEH基準を満たす高い断熱性能を両立させる「ハイクラスプラス断熱仕様」を新たに設定した「xevoΣGrande」を開発、目標を達成しました。	P21
システム建築3商品開発 ZEB建物25棟	システム建築3商品開発 ZEB建物31棟		システム建築の新商品「D's ALGO」「D-saju-LC」「D's READII」を開発。躯体の軽量化と分別解体を容易にするなど新しい建物利用提案を行いました。またNearlyZEB、ZEB Readyを含むZEB建物を31棟建設、目標を達成しました。	P37
新規7件以上 (累計15件以上)	新規12件 (累計20件)		自社・グループ施設の新築工事において省エネ基準を3段階に分けて「スマートエコプロジェクト」の要件を設定し、共有することで意識を高めました。その結果、12件の施設がその要件を満たし、目標を達成しました。	P18、58
13件(継続)	13件(継続)			

15年度目標	15年度実績	自己評価		関連ページ
420万トン (12年度比1.7倍)	371.2万トン (12年度比1.5倍)		戸建住宅xevoΣの拡販をはじめ、全事業において省エネルギーの住宅・建築物等の提案力強化に取り組みましたが、再生可能エネルギーの固定価格買取制度の買取価格引き下げ等により、前年度まで増加傾向にあった太陽光発電システムの設置が減少、目標の達成にはいたりませんでした。	P18、59
42%削減 (05年度比)	50.7%削減 (05年度比)		2015年度は、自社・グループ施設(事務所・工場・商業施設)の新築工事において、ZEB化を目指した省CO ₂ 先進モデルプロジェクトを創出するとともに、既存施設では運用改善及び高効率空調機やLED照明などへの積極的な省エネ投資を進めました。その結果、グループ全体のエネルギー使用量が減少し、目標を達成しました。	P20、61
22%削減 (05年度比)	30.6%削減 (05年度比)			
95%以上	100%		生物多様性ガイドライン【開発・街づくり編】の6つの配慮項目に関してまとめたチェックリストに基づいた取り組みでは、自主基準適合率が昨年に引き続き100%を維持、目標を達成しました。	P26-28、65
850千㎡	724千㎡		緑被面積拡大の目標を掲げて全事業で取り組みを推進しましたが、グループ会社の実績が大幅に減ったため、昨年を下回る結果となり、目標の達成にはいたりませんでした。	
80%	35.3%		分譲住宅で標準化を進めるなど取り組みを推進しましたが、目標の達成にはいたりませんでした。	P28、65

15年度目標	15年度実績	自己評価		関連ページ
90%	89.9%		長期優良住宅の認定要件を満たす住宅の普及を推進したことにより、高い水準を維持したものの目標の達成にはいたりませんでした。	P34、35、68
25%	18.5%		商品の改良や生産性の向上に努めましたが、新規出店の抑制や大型物件へのシフトにより、店舗用途においてシステム建築採用率が減少し、目標の達成にはいたりませんでした。	
1%増加 (12年度比)	9.3%削減 (12年度比)		部材の納入寸法・梱包仕様の見直しや端材の有効活用、処理ルート見直しによる有価物化などの取り組みを推進した結果、目標を達成しました。	P34、35、37、68
13%削減 (12年度比)	19.5%削減 (12年度比)			
98%	98.7%		施工部門だけではなく、設計部門とも協力して削減活動に取り組むことによって、目標を達成しました。	P34、36、69、70、72
95%	93.5%			
95%	99.3%			
85%	78.7%			
95%	96.5%		廃棄物の分別回収及び、廃棄物処理ルートの見直しを推進することにより、これまで同様に高いリサイクル率を維持することができ、生産・土木・解体部門では目標を達成しました。	

15年度目標	15年度実績	自己評価		関連ページ
	6社		新たにグループ3社(大和リース、フジタ、コスモスインシア)に「木材調達ガイドライン」を展開し、グループ6社で持続可能な木材調達を推進。前年度より改善しました。	P26、29、30、32、65-67
	91%		国産木材の活用は、国内における森林の多面的機能の活性化につながると考え、安定調達が可能な範囲で国産木材の調達を進めた結果、前年度より改善しました。	
	1,204トン		会議のペーパーレス化や両面印刷、集約印刷を積極的に進めた結果、紙使用量は前年度に比べ微増にとどまりました。	P71、72
	26.8%削減 (12年度比)		水使用量の多いリゾートホテル・スポーツ施設・介護施設において、節水コマや節水型シャワーヘッド等の設置に取り組んだ結果、水使用量の削減が前年度に比べ大きく進みました。	P38、71、72
	100%以上		低ホルムアルデヒド放散建材への切り替え効果により、前年度より改善しました。	P40-42、74
	68%		補修作業などの影響によりトルエンが一時的に高濃度となった建物があったため、前年度に比べ改善することができませんでした。	
	39.8%削減 (12年度比)		当社戸建住宅・賃貸住宅部門において、外壁面材裏面固定技術の拡充により補修塗料を削減、また当社商業・事業施設部門や大和リースにおいて、塗料・シンナーの弱溶剤化を進めたことにより、前年度より改善しました。	P40、43、44、73、74
	10.2%削減 (12年度比)			

15年度目標	15年度実績	自己評価		関連ページ
100%子会社 (10社)	海外拠点及び連結子会社 すべて(52社)		すべての海外拠点および連結子会社において、事務所やホテルなどの施設・車両で使用されるエネルギーについて調査を実施し、環境負荷を算出、目標を達成しました。	P61
CSR調達ガイド ラインの発行	CSR調達ガイド ラインの発行		2015年7月に「CSR調達ガイドライン」を発行。各サプライヤーに対して説明会を行い、調達段階における環境負荷低減及び、環境リスク低減の重要性についてご理解いただき、ガイドラインに対する同意書を受領、目標を達成しました。	P23、24、29、30、41、48
0/18社	3/18社		各社高い目標を掲げて省エネ活動に取り組みましたが、再生可能エネルギーの固定価格買取制度の買取価格引き下げ等による太陽光発電システムの設置が減少するなどにより、18社中3社がCランクとなり、目標の達成にはいたりませんでした。	P45
5事業所以下	13事業所		ECOサポーターによる事業所の環境マネジメント活動が定着し、改善が見られましたが、評価基準の引き上げにより目標の達成にはいたりませんでした。	P45、47